2026年11月10日

報道関係各位

株式会社クリーク･アンド･リバー社（東証プライム：4763）

福島県大熊町の複合施設「FUN EAT MAKERS in Okuma」

「日本空間デザイン賞2026」銀賞を受賞

株式会社クリーク･アンド･リバー社（本社：東京都港区、代表取締役社長：黒崎 淳、以下C&R社）の建築グループが企画設計・建築PMを担当し、株式会社NOTEがクリエイティブディレクション、マスタープランおよび意匠設計を手掛けた、「農業」「食」をテーマとした複合施設「FUN EAT MAKERS in Okuma」（大熊中央産業拠点プロジェクト、所在地：福島県双葉郡、運営：株式会社コネクトアラウンド）が、空間デザインの価値を未来へ繋ぐために設立された日本最大級のデザインアワード「日本空間デザイン賞2026」の複合商業施設空間部門において、銀賞を受賞いたしました。なお、本施設では、「2026年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）も受賞しております。

「日本空間デザイン賞2026」の各賞詳細はこちらから▶ https://kukan.design/27933/
FUN EAT MAKERSの詳細はこちらから（日本空間デザイン賞 受賞作品ページ）▶ https://kukan.design/award/2026_d10_0169/

意匠設計を担当した建築士・青木大輔氏のコメント・プロフィール



青木大輔氏
株式会社NOTE 代表取締役

＜コメント＞
このたび、日本空間デザイン賞という「空間」の視点から本プロジェクトを評価いただけたことを、大変うれしく思います。6次産業施設は、効率や衛生管理を優先するあまり、閉じた建物になりがちです。本計画では、それぞれの機能を分節し、木造の大屋根のもとで緩やかにつなぐことで、産業と地域の日常が交わり、新たな関係性が育まれる場所をめざしました。ともに実現したコネクトアラウンド、クリーク・アンド・リバー社、大熊町をはじめ、関係者の皆さまに感謝申し上げます。ぜひ多くの方に、現地へ足を運んでいただければ幸いです。

＜プロフィール＞
2010年、武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程デザイン専攻建築コース修了後、naf architect &design Inc.に入社。14年、NOTEを創業。22年、FUNEAT MAKERS事業立ち上げに伴いC&R社との設計業務を開始。23年、NOTEを法人化し、代表取締役就任。一級建築士。

株式会社NOTEのWebsサイト▶https://aokinote.co.jp/

FUN EAT MAKERS in Okumaとは



FUN EAT MAKERS
in Okuma

「FUN EAT MAKERS in Okuma」は、株式会社コネクトアラウンドが福島県大熊町で運営する、「農業」と「食」をテーマとした複合施設です。施設コンセプトは「食にまつわる体験がノキシタでつながる場所」。農産物の生産・加工・販売から飲食、ワークスペースまでの機能を備え、食を通じて人や地域がつながる場を創出しています。建物は農業生産エリア、レストランエリア、ワーケーション滞在エリアに加え、半屋外・屋外空間で構成されており、食べる、買う、知る、遊ぶといった多様な体験を提供しながら、大熊町の新たな交流拠点として持続可能な地域づくりに取り組んでいます。

https://funeatmakers-okuma.jp/

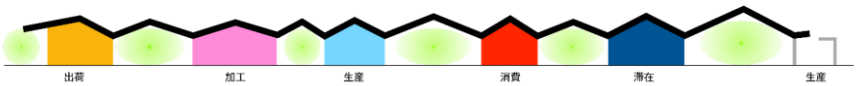
【報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社クリーク･アンド･リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp
TEL：03-4550-0008 FAX：03-4550-0018 URL：https://www.cri.co.jp

「FUN EAT MAKERS in Okuma」建築情報

本施設は、クリーク･アンド･リバー社建築グループが企画設計・建築PMを担当し、NOTEがクリエイティブディレクション、マスタープランおよび意匠設計を手掛けました。更新性・透明性・滞在性を備えた「連なるノキシタ」を建築コンセプトに設計し、生産・加工・出荷・消費・滞在など、バラバラの機能を持った建物をひとつの屋根でつなぐことで建物の間に軒下を意図的に作り出し、地元の方々と訪れる方々を緩やかにつなぐ空間を設けております。

連なるノキシタ

更新性、透明性、滞在性を備えた建築



バラバラの建物を一つの屋根でゆるかに繋ぐ

建物の間には軒下空間が生まれ、そこは内と外を緩やかにつなぐ領域となる

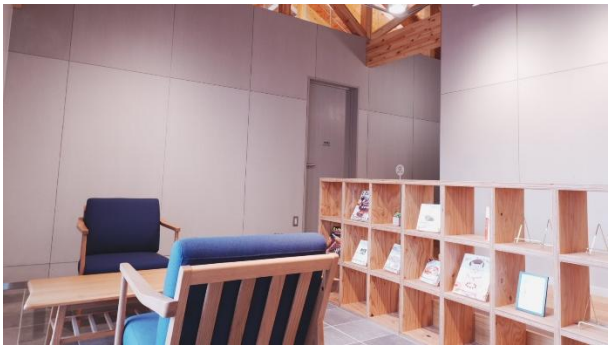




ノキシタが人々を緩やかにつなぐ空間に



野菜ファクトリー・栽培室



ノキシタベース



ノキシタキッチン



ノキシタパーク



ピオトープ

【報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社クリーク･アンド･リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp
TEL：03-4550-0008 FAX：03-4550-0018 URL：https://www.cri.co.jp

■建築コンセプト
「連なるノキシタ」

■所在地
福島県双葉郡大熊町大字下野上字原94-5

■敷地面積
13,967.80㎡

■施設情報
建築面積：1,451.68㎡
延床面積：1,282.87㎡
用途：工場（栽培室、加工場）レストラン、マーケット
構造：木造 地上1階建て
建築完成：2025年5月23日
操業開始：2025年6月14日

■ビニールハウス
延床面積：2,184.00㎡
用途：農作物生産

■設計等関係者情報
施主：コネクトアラウンド
クリエイティブディレクション、マスタープラン：NOTE・青木大輔
企画設計：クリーク・アンド・リバー社
建築PM：クリーク・アンド・リバー社・松葉力
意匠：NOTE・青木大輔
構造：ロウファットストラクチュア・横山太郎
設備：山崎設備設計・山崎純悟
外構：マインドスケープ・柳原博史
施工：クレハ建設

VIデザイン・サイン計画 ：NOTE
栽培ユニット：スパイスキューブ・須貝翼
フードディレクション：UMEZOO・梅津信吾
食品加工コンサルティング：ドーワテクノス・江川慎司
ブランドプランニング：ジャンブルジャンクション・加藤寛之
ビニールハウス設計・施工：AGS・向後武彦
栽培技術・知財提供：明治大学

【コネクトアラウンドと大熊町】
コネクトアラウンドは、2022年10月に経済産業省の「自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金（製造・サービス業等立地支援事業）」第7次公募の事業者として採択され、東日本大震災に伴う原子力災害により大きな影響を受けた福島県双葉郡大熊町において、農業生産から加工、販売、飲食までを一体化した事業を通じて、地域産業の再生と新たな雇用の創出に取り組んでいます。2023年1月には大熊町と「企業立地に関する基本協定」を締結し、2025年6月に「農業」と「食」をテーマとした複合施設「FUN EAT MAKERS in Okuma」を開設しました。農業、食、交流、就労支援の機能を融合し、多様な人々が活躍できる環境づくりを進めるとともに、大熊町から持続可能な地域創生モデルの実現と発信に取り組んでいます。

【クリーク・アンド・リバー社建築グループについて】
C&R社は2013年より、建築業界に特化したエージェンシー事業をスタート。企業合同説明会やキャリア相談、セミナーなど、建築業界に携わるプロフェッショナルの皆さまのキャリアアップとスキルアップをサポートしてまいりました。建築士や設計士など、建築分野のプロフェッショナルの皆さまに向けては転職支援サービス「アーキテクト・エージェンシー」のほか、建築業界の最新情報をお届けする情報サイト「Architect ‘s magazine」を展開。また、住み手のライフスタイルとオーナーの収益性を兼ね備えた賃貸住宅をプロデュースする「CREATIVE RESIDENCE®」や、建築DXサービスも展開中です。
https://www.arc-agency.jp/

■株式会社コネクトアラウンド 会社概要
本　社：東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE
設　立：2022年4月
代 表 者：代表取締役社長 浅井 司
事業内容：農業・食品関連事業／飲食・給食事業／レンタルワークスペース・宿泊施設運営事業／
人材派遣・職業紹介・人材育成事業／障害者雇用・就労支援事業／ヘルスケア関連事業／
ブランディング・販路開拓支援事業
U R L：https://c-aro.com/（コーポレートサイト）
https://funeatmakers-okuma.jp/（FUN EAT MAKERS in Okuma公式サイト）
https://funeatmakers.base.shop/ （公式ECサイト）

「人」「農業」「食」を軸に、持続可能な地域づくりと多様な人材の活躍を推進することを目的として2022年4月に設立。2023年2月に川崎市中原区に「FUN EAT MAKERS in Musashi-shinjo」を開設し、リーフ野菜の生産・販売を行うとともに、多様な人が能力や特性を活かして活躍できる農業・食品事業モデルの構築に取り組んできました。さらに2025年6月には、福島県大熊町に「農業」と「食」をテーマとした複合施設「FUN EAT MAKERS in Okuma」を開設。農業、食、交流、就労支援の機能を融合し、地域とともに新たな価値を創出する拠点として、持続可能な地域創生に取り組んでいます。

【報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp
TEL：03-4550-0008 FAX：03-4550-0018 URL：https://www.cri.co.jp

■株式会社クリーク・アンド・リバー社　会社概要



本　　社：東京都港区新橋四丁目1番1号　新虎通りCORE
設　　立：1990年3月
代 表 者：代表取締役社長　黒崎 淳
拠　　点：東京（本社）・大阪・札幌・仙台・福島・さいたま・横浜・川崎・高崎・金沢・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡・熊本・那覇／ソウル・上海・ロサンゼルス・モントリオール
事業内容：映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、舞台芸術、建築、AI/DX、アスリート分野のプロフェッショナルに特化したエージェンシー事業（派遣・紹介）、プロデュース事業（開発・請負）、ライツマネジメント事業（知的財産の企画開発・流通）を展開しています。C&Rグループとしては、医療、IT、会計、法曹、ファッション、食、ライフサイエンス、CXO、アグリカルチャー分野で同事業を展開しており、その分野は合わせて18にまで拡大しています。
Ｕ Ｒ Ｌ：https://www.cri.co.jp （コーポレートサイト） | https://www.cri.co.jp/website-sns/ （公式サイト・SNS一覧）
https://www.creativevillage.ne.jp/ （プロフェッショナル×つながる×メディア「CREATIVE VILLAGE」）

【報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社クリーク・アンド・リバー社　経営企画部　creek@hq.cri.co.jp
TEL：03-4550-0008　FAX：03-4550-0018　URL：https://www.cri.co.jp